

授業科目名(英文名)bbb / Course title	財政学特論				
担当教員(所属) / Instructor	中村 和之(経済学部経済学科)				
授業科目区分 / Category	専門教育科目 社会データサイエンス専門科目				
地域課題解決型人材育成プログラム科目 / COC+Course	-	授業種別 / Type of class	講義科目		
開講学期曜限 / Period	2022年度 / Academic Year 第2ターム / Term 2 木/Thu 6	対象所属 / Eligible Faculty	持続可能社会創成学環(修士課程) 持続可能社会創成学環(修士課程) 社会データサイエンスプログラム / Graduate School of Sustainability Studies Graduate School of Sustainability Studies Graduate Program of Social Data Science		
時間割コード / Registration Code	D42464	対象学年 / Eligible grade	1年	単位数 / Credits	1単位
ナンバリングコード / Numbering Code					
連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact					
オフィスアワー(自由質問時間) / Office hours					
Moodleコース統合時間割コード / Moodle course join Registration Code					
Moodleコース登録教員名 / Moodle course registered Instructor					
MoodleコースURL / Moodle course URL					
各種教育プログラム1 / Various Educational programs1					
各種教育プログラム2 / Various Educational programs2					
各種教育プログラム3 / Various Educational programs3					
各種教育プログラム4 / Various Educational programs4					
各種教育プログラム5 / Various Educational programs5					
リアルタイム・アドバイス / Real-time advice	更新日				
授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標) / Course Objectives	教育目標 / Educational Goals				
財政学の基礎的な知識をベースとして、分権的な財政システムの効率性について考えます。特に、地域間や国家間の財政関係についていくつかの代表的な理論を取り上げるとともに、その後の学術的な展開を概観します。					
達成目標 / Course Goals					
授業の到達目標 ・ 政府間の財政関係を分析するための経済理論を理解できる。 ・ 政府間の財政関係の実態をデータに即して説明できる。 ・ 政府間の財政関係に関する重要文献について、その意義やその後の展開を説明できる。					
授業計画(授業の形式、スケジュール等) / Class schedule					
授業の形式: 講義と受講生自身の自習により進める。講義では資料を配布する予定です。					
第1回: 授業の概要と講義計画の説明 第2回: 分権的な財政制度の効率性 第3回: オーツの分権化定理 第4回: ティブーの足による投票理論 第5回: 財政的外部性の理論 第6回: 租税競争の理論 第7回: 戦略的貿易政策の理論 第8回: 環境政策における相互依存と非効率性					
授業時間外学修(事前・事後学修) / Independent Study Outside of Class					

<p>事前学修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミクロ経済学で用いられる基礎的概念の復習（たとえば、生産関数、限界費用、効用関数、限界代替率、無差別曲線など）。 <p>事後学修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各回のテーマに関する重要文献を提示するので、それらに目を通しておくこと（各回の事前学修の目安：60分）。 	
キーワード / Keywords	財政分権，租税競争，非協力的な政策決定
履修上の注意 / Notices	中級程度のミクロ経済学は既知とする。
教科書 / Required Text	
参考書 / Required Materials	
教科書・参考書に関するその他通信欄	<p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岸本哲也(1998)，『公共経済学[新版]』有斐閣。 ・畑農鋭矢・林正義・吉田浩(2015)，『財政学をつかむ[新版]』有斐閣。 ・Hindriks, J. and G. D. Myles (2006), Intermediate Public Economics, MIT Press. ・Myles, G. D. (1995), Public Economics, Cambridge University Press. ・Haufler, A., & Andreas, H. (2001). Taxation in a global economy: theory and evidence. Cambridge University Press. ・Brakman, S., & Van Marrewijk, C. (1998). The economics of international transfers. Cambridge University Press.
成績評価の方法 / Evaluation	期末レポート（50%），授業への参加意欲（50%）
関連科目 / Related course	公共経済学，国際経済学，都市経済学，環境経済学
リンク先URL / URL of syllabus or other information	
備考 / Notes	